

会 議 等 結 果 報 告 書

会議名	平成 30 年度大船渡市スポーツ推進審議会
日 時	平成 31 年 2 月 14 日 (木) 15 : 00 ~ 15 : 45
場 所	大船渡市役所 2 階教育委員会会議室
出席者及び対応者	大船渡市スポーツ推進審議会委員 : 5 名 (欠席委員 4 名) 市教委 : 教育長、教育次長、生涯学習課長、新沼補佐、森係長、富山主事

□ 会議内容

3 議事

報告(1)平成 30 年度スポーツ・レクリエーションの振興に係る事業の実施状況について

・質疑なし

4 報告

協議(1)平成 31 年度スポーツ・レクリエーションの振興に係る主要事業について

・質疑なし

～質問・意見～

谷山委員) 復興「ありがとう」ホストタウン事業とはどんな事業か。

市 教 委) 復興支援をいただいたアメリカ合衆国を相手国として、2020 年東京大会後の陸上選手等との交流の準備を進めていく事業となっている。

東 委 員) ファミリーウォーキングの参加内訳はどうなっているか。

市 教 委) 次回は参加内訳も表記する。

東 委 員) プール跡地で転倒する人を見かけるが、整地する計画はないか。

市 教 委) アスファルト舗装の予算要求をしたところであるが、来年度実施するには至っていない。今後も整備に向けて予算要求していく。

山口委員) 市民体育館の暖房料が高いので、住田町で開催している大会があると聞いている。

市 教 委) 市民体育館の暖房料は、見直す方向で現在検討している。

山口委員) マラソンコースは今のままか。

市 教 委) 今年 8 月に公認コースは現コースで更新し、その後は、道路工事の進捗により変更する検討を進めている。

鎌田委員) サンディエゴ交流が終了と聞いている。スポーツでなくても交流を継続してはどうか。

市 教 委) 予算要求をしたところであるが、来年度実施するには至っていない。相手方でも交流継続を望んでいるので、何らかの形で交流を継続したいと考えている。